

## 令和4年第2回岐阜市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和4年2月9日（水曜日）午後1時30分から午後2時15分まで
- 2 場 所 岐阜市役所6階 6-3会議室
- 3 出席者 水川教育長、川島委員、足立委員、横山委員、武藤委員、伊藤委員
- 4 説明のために出席した事務局の職員  
佐藤事務局長、杉原次長兼教育政策審議監、野田次長兼教育政策課長、  
松巾教育審議監、吉元学校教育デジタル化推進審議監、  
星野学校教育審議監兼学校指導課長、鷺見学校安全支援課長、  
岡本幼児教育課長、内藤科学館長、坂井社会・青少年教育課長、  
和田商業高校事務長、堤市民活動交流センター長、川合図書館長、大塚歴史博物館長、  
各課説明担当者
- 5 職務のために出席した事務局の職員  
児山教育政策課主幹兼政策係長、菅原教育政策課主幹兼庶務係長  
古田教育政策課主任、櫻井教育政策課主任、松野教育政策課主任、  
山本教育政策課主任主事
- 6 議事日程
  - 第1 開会
  - 第2 前回会議録の報告、修正及び承認
  - 第3 会議録署名者の指名
  - 第4 諸般の報告

---

    - (1) 臨時代理の報告：市立学校の臨時休業について（学校指導課）
    - (2) 令和3年度「岐阜市の教育」公表会について（学校指導課）
    - (3) 教職員へのPCR検査の実施について（教育政策課）
    - ※(4) 臨時代理の報告：「第5号議案 岐阜市いじめ防止対策推進条例施行規則の一部を改正する規則制定について」の取り消しについて（教育政策課）

---

※ (5) 民間委託による水泳授業アンケート結果について（教育政策課）

---

※ (6) 岐阜市GIGAスクール推進計画について（学校指導課）

---

※ (7) こどもサポート総合センターについて（学校安全支援課）

---

#### 第5 議事

---

※ (1) 第6号議案 令和4年度岐阜市一般会計予算に関する教育委員会の意見について  
（教育政策課、市民協働推進部 市民活動交流センター・図書館、  
ぎふ魅力づくり推進部 歴史博物館）

---

※ (2) 第7号議案 令和3年度岐阜市一般会計補正予算に関する教育委員会の意見につ  
いて（教育政策課）

---

※ (3) 第8号議案 準教科書の使用承認について（岐阜商業高等学校）

---

#### 第6 閉会

### 7 会議に付した事件

「6 議事日程」のとおり。

午後1時30分開会

**○水川教育長** 定刻となりました。

それでは、本日の出席者数が定数に達し、会議が成立いたしますので、ただいまから令和4年第2回教育委員会定例会を開会します。

前回の会議録は、前回の出席者により承認されました。

本日の会議録の署名者には、本日の出席者を指名します。

では、議事日程をご覧ください。

本日は、報告が7件、議事が3件となっております。

議事日程に非公開で審議すべき案件が記載されていますが、このとおり扱うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

**○水川教育長** 非公開で審議すべき案件については、このとおり扱うものといたします。

それでは、日程第4、諸般の報告に参ります。

報告(1)について説明をお願いします。

**○星野学校教育審議監兼学校指導課長** (報告(1)臨時代理の報告：市立学校の臨時休業について説明)

**○水川教育長** ただいまの説明について、質問や意見があればおっしゃってください。

よろしいでしょうか。現在、各学校は、大変な状況でございますが、それぞれ工夫して対応しているところです。

それでは、報告(2)について説明をお願いします。

**○星野学校教育審議監兼学校指導課長** (報告(2)令和3年度「岐阜市の教育」公表会について説明)

**○水川教育長** ただいまの説明について、質問や意見があればおっしゃってください。

横山委員、お願いします。

**○横山委員** 公表会の当日は、オンライン参加でしたが、冒頭の教育長の説明は、非常に整理されていて、分かりやすかったです。

また、説明の最後で、2割とか2割5分という数字を出されており、それがテーマである誰一人取り残さないという言葉とリンクする感じがして、印象的でした。誰一人取り残さないと、口では簡単に言えますが、2割、2割5分の壁は、相当、現場で努力しないと埋まらないものだと感じました。

**○水川教育長** ありがとうございます。私もあのような言い方をして良いものか、少し迷いました。

しかい、概ねよしという言い方をしている限りは、結局、誰一人取り残さない教育ができないと思います。

そこで、あえて、令和3年度から4年度に向けては、一人も取り残さず子どもたちは幸せになるという考えで、教育を進めないといけないと思い、あのような説明となりました。

そのほかはどうでしょうか。川島委員、お願いします。

**○川島委員** 内容については、例年、しっかりと取り組んでおり、良い取り組みだと思えます。

ここ2年はオンライン開催をしていますが、オンライン開催で、何か問題があったかどうかを一度お伺いしたいと思っております。

なぜなら、通常、民間ですと、このような会議をオンラインで発信することは、かなりコストがかかります。それを自前で、これだけ実施されています。

確かに、幾つか改善の声は上がっていますが、2年連続で、しっかりと運営できたことは、実はすごいことです。これだけのノウハウがあるならば、今後も、こういったものをオンラインで開催していくことは、広く発信するという意味で、非常にいいことだと思っています。

来年以降、新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、通常の開催に戻すことを既定路線で考えていらっしゃると思いますが、引続き、こういったもののオンライン発信を検討してはどうかと思います。

そのため、今回、去年と今年に、公表会をオンラインで開催したノウハウの総括を、是非行っていただきたいと思えます。

○水川教育長 ありがとうございます。学校指導課、どうでしょうか。

○星野学校教育審議監兼学校指導課長 ありがとうございます。

昨年度の公表会は、T e a m s を使用して実施しましたが、本年度は、Z o o m も併用し、広く見ていただく取組みもさせていただきました。

そのため、これで大分ノウハウが蓄積されましたので、先程ございました、どの方をターゲットに公表会をしていくか、Z o o m の活用も含めて、検討してまいりたいと思っております。

○川島委員 ありがとうございます。今回の公表会を、オンラインでしっかり運営できているということであれば、これは重要な財産だと認識していただき、今後もさらに活用していただきたいです。

○水川教育長 ありがとうございます。

公表会のスタイル、仕方に関しても、さらにアップデートしてほしいというご要望だったと思います。ありがとうございました。

ほかに質問や意見、よろしいでしょうか。

それでは、報告（3）について、説明をお願いします。

○野田次長兼教育政策課長 （報告（3）教職員へのPCR検査の実施について説明）

○水川教育長 ただいまの説明について、質問や意見があればおっしゃってください。

足立委員、お願いします。

○足立委員 この件は、既に1月に決定され、現在進行していることだと思いますが、皆様ご承知のように、今、PCR検査キットが不足している状況です。無料で実施できる抗原検査キットやPCR検査キットについても、不足しているような状況です。

このような中で、ソフトバンクがPCR検査キットを提供するということですが、少なくとも、今回のために、PCR検査キットを確保しているということですか。

今回の小学校、保育所等の教職員を対象に、予防的PCR検査事業を行うことが、意義のあることは分かりますが、現在、臨時休業をしている学校もあり、発熱者などの症状のある方や濃厚接触者への検査にも、PCR検査キットが不足しつつある状況の中、この事

業を進めていくのでしょうか。

ただし、これはソフトバンクの検査センターが持っているPCR検査キットであり、ほかへ回すようなものではなく、こういう事業自体が別に妨げられるものではないかもしれませんが、意見を述べさせていただきました。

**○水川教育長** ありがとうございます。教育政策課、お願いします。

**○野田次長兼教育政策課長** まず、現在、1月21日から2月13日までということで、岐阜市を含む岐阜県内全42市町村が、まん延防止等重点措置区域に指定されております。

こうした中、岐阜県では、令和4年1月7日に変更されました新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針を踏まえ、保健所設置市である岐阜市、岐阜市以外では県の下で、今回の事業を実施します。

そのため、本市においても、県と歩調を合わせ、このPCR検査の有用性や学校での感染状況を踏まえた必要性が高いということで、今回、この事業を実施するものです。

また、ソフトバンクの検査センターのPCR検査キットについては、今回の事業に割くことができる数をソフトバンクからご提示いただき、その中で実施いたします。

**○水川教育長** 足立委員、いかがでしょうか。

**○足立委員** 現在、現場は、PCR検査キットが不足する中、本当に臨機応変に対応しているところでしたので、質問をさせていただきました。

**○水川教育長** ほかに質問や意見、よろしいでしょうか。

今回の事業は、ワクチン接種の対象外の子どもがいる施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のために、実施する事業ということです。

では、学校安全支援課長、新型コロナウイルス感染症に対する学校対応や、保健所との関係などで、現在、学校が苦慮していることについて、少しだけお話しください。

**○鷲見学校安全支援課長** 現状については、報道等でご存じのとおりですが、少し数字を上げてご説明させていただきます。

まず、令和2年度における陽性児童生徒数は38名でした。本年度11月11日までの陽性児童生徒数は176名。1月は230名。2月は今日の正午までで156名というよ

うに、毎週倍というよりも、1月の第2週には、第1週目の10倍まで増えている状況です。

先程、学校の臨時休業について、ご説明いたしました。学級閉鎖につきましては、1月に小学校が75クラス、中学校が17クラス、幼稚園で3クラス、合計95クラスとなりました。

そして、2月は、今日の正午までに、小学校で55クラス、中学校で20クラス、高等学校で1クラス、幼稚園で2クラスでございます。合計で78クラスになります。

また、1月、2月を合わせますと、延べ173クラスが学級閉鎖を行っております。学級閉鎖の期間としては、概ね1週間程度です。

先日、文部科学省より、2月2日に学級閉鎖の期間を5日間程度という目安の通知がありました。現在の岐阜市や市内の学校の状況から申し上げますと、5日を適用するのは困難な状態だと思っております。

なぜなら、現在は、学級閉鎖をした学級から新たに複数の児童の陽性者が出てきておりますし、無症状の陽性者が多いと思われまます。

また、学校では1時間も経たない間に、39度の熱を出して早退する事例も多く報告されております。教職員についても同様です。

その中で、学校へは、1月の3連休後に陽性者数が激増したことから、この週末の3連休は、子どもたちや家庭に向けて、感染症対策のさらなる徹底を周知いたしました。

それから、学校においては、健康観察を朝、給食の前、少なくとも2回は行うことや、日頃行っている感染症対策の精度を上げていくことをお願いしました。

**○水川教育長** ありがとうございます。現在、学校については、このような形で大変苦慮しております。小学生においてはワクチンを打っていないので、あとは、先生自身が感染源にならないということと、先生自身の命を守るということで、PCR検査キット不足等のご心配はありましたが、何とかPCR検査の手はずが整い、全県で動いており、岐阜市においては、保健所とリンクして動いているところです。

また、岐阜県新型コロナウイルス感染症教育推進協議会や、岐阜市の学校安全支援課のデータを見せてもらいましたが、岐阜市の学年別の陽性者数は、全県でいうと小学校3、4年生がピークです。

一方、岐阜市は小学校3年生がピークで、中学1年生が少し多いですが、全体として中学生はすごく少ないです。これは、新型コロナウイルス感染症に対しての自己防衛能力が高いことと、ワクチンの効果もあるのではないかと考えています。

ただし、小学校3、4年生の陽性者が多いことについては、医学的な分析がまだ行われておらず、よく分からない状況です。

足立委員、いかがでしょうか。

**○足立委員** 今回の事業は、もう始まっているのでしょうか。

**○水川教育長** PCR検査は、まだです。

**○足立委員** PCR検査はまだですが、手はずは整っているということですか。

例えば、教職員の中で、家族に陽性者が出ているため、職場に出て来られない方を優先に検査を行うなど、何か優先順位を決めて実施するのではなく、とにかくランダムにこの事業として進めていくということですか。

それとも、これとは別のPCR検査キットが、そういった職員用にあるということですか。

**○水川教育長** そのあたりは、どうでしょうか。

**○野田次長兼教育政策課長** 今回の検査は、小学校や幼稚園などの対象施設に従事している方は、全て対象にしております。

そのため、子どもたちと接触する機会のある職員は、全て対象です。

また、現時点で症状等が出ている方が対象ということではなく、予防的な検査ですので、勤務者全体を対象にしております。

ただし、検査は強制ではなく、個人の意思を確認した上で、あくまで希望者のみの実施となります。

それから、PCR検査キット数につきましては、我々としては、できるだけ多く希望しておりますが、先方の受入れの可能な数を確認し、提示された数量内で検査を実施していく形です。

**○足立委員** ありがとうございます。現在、医療従事者は、毎日検査をしながら、陰性だったら仕事に来てもいいという状況です。

そのため、教職員の方々も、もし濃厚接触者になれば、毎日検査をして、陰性ならば出勤できるというような使い方をしていただきたいのですが、現在はPCR検査キット自体

が不足している状況です。このような状況の中で、今回の事業を進めていくということでしょうか。

**○野田次長兼教育政策課長** 我々としては、本年1月7日の国の方針もございますので、それを踏まえ、県と歩調を合わせて実施していくということです。

**○水川教育長** では、ほかに質問や意見、よろしいでしょうか。  
以降の報告及び議事は、秘密会で進行します。

(以降、秘密会にて開催)

最後に、次回の会議の日程を確認いたします。

次回の会議は、3月3日木曜日、午後5時からを予定しています。詳細については、改めて事務局よりお知らせいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の会議を閉会といたします。ありがとうございました。